

具体的な取組状況

施設整備状況と待機児童数

市では、学童保育所の建て替えや新設を進めています。

■令和6年開所

- ・三池学童保育所(建て替え)
- ・銀水第2学童保育所(新設)
- ・天領学童保育所(新設)

■今後の開所予定

- ・大牟田中央校区(笹林公園内に新設)
- ・手鎌校区(手鎌学童保育所の建て替え)

■市内学童保育所・学童クラブの定員

令和5年度800人 → 令和6年度960人

■学童保育所の待機児童数

令和6年7月現在：23人



木造2階建てで、延べ床面積が約300平方メートル。室内は、開放的で、木の香りが漂うゆったりとした作り（三池学童保育所）。



学童保育所の設備等

預かり時間の延長を実現

預かり時間を18時から19時に延長

「帰りの時間が間に合わない」、「預かり時間の延長をしてほしい」といった多くの保護者の声を受け、市議会では何度も預かり時間の延長を要望してきました。

その結果、令和5年度からは、これまでの預かり時間から1時間延長され、19時までとなりました。

夏休み期間中の小学生の預かりもはじまる

夏休み児童預かりモデル事業は、令和5年度から、2施設(若草幼稚園、高取聖マリア幼稚園)で開始されました。

令和6年度には、新たに1施設(光の子幼稚園)が追加され、3施設で実施されています。

内覧会と状況説明の様子

学童保育所の開設に当たり、完成施設の内覧会に参加し、市から建物や取組状況等について説明を受けました。



市議会としての今後の対応

学童保育所については、今後も市議会として待機児童の早期解消が実現するよう、経過を注視していきます。

また、子育てがしやすい環境の充実に向け、市民の意見を聞きながら、引き続き意見・要望を行っていきます。